

出題のねらい 〔一般選抜（A方式）〕

中村学園大学〔栄養科学部フード・マネジメント学科〕

【英 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した英語の基礎学力・運用力をみる問題で構成。コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱの範囲から、まんべんなく出題している。

第1問 誤りやすい単語の正しい発音・アクセントの理解を問う。

第2問 文法・語彙・語法の基礎的な知識を問う。

第3問 2人の対話文の中で前の発話とのつながりから内容を推測する力、および、文法・語彙・語法の基礎知識を用いた英文の構成力を問う。

第4問 会話の流れを正確に把握する力、コミュニケーション英語力、英文中の情報を正確に読み取り判別する力を問う。

第5問 長文の読解力・内容把握力を問う。

【国 語】

〈出題のねらい〉

高校で学習した基礎力・読解力の定着度を確認する問題を出題している。出題は、国語総合（漢文を除く）の範囲である。

第1問 国語知識の小問集合問題。

漢字の書き取り・読みを問う。

第2問 現代文・評論 山崎章郎『「在宅ホスピス」という仕組み』からの出題。

語句の意味、空欄補充、傍線部の内容・理由説明、筆者の考えの確認、内容合致といった問題で、文章を論理的に読み取る力を中心に問う。

第3問 古文『徒然草』からの出題。

古語の読み、語句の意味、文法などの基本的な知識のほか、傍線部の具体的説明、筆者の考えの説明、内容合致といった読解問題で、文章を丁寧に読み取る力を問う。

【数 学】

〈出題のねらい〉

3大問で構成されている。各分野から偏りなく出題されており、教科書の基礎・基本が確実に身につけているかどうかを問うている。

第1問 数と式、データの分析、場合の数と確率、微分法・積分法の分野からの出題。各分野の基礎的な理解を小問形式で問う。

第2問 整数の性質の分野から、中間形式での出題。倍数の性質や1次不定方程式について、基本的考察力を問う。

第3問 式と証明・複素数と方程式の分野から、大問形式での出題。恒等式、解と係数の関係、複素数などについて、基本的考察力を問う。

【化学基礎】

〈出題のねらい〉

化学基礎の基本的な内容を中心に、各分野の内容を幅広くみる問題を出題する。

第1問 「化学と人間生活」「物質の構成」の分野から、単発の小問形式で基礎的な項目について問う。

第2問 「物質と化学反応式」の分野から基礎的な内容を小問形式で、「化学結合」の分野から1つのテーマ問題で標準的な内容を問う。

第3問 「酸・塩基」の分野から、水素イオン濃度、指示薬、中和滴定曲線と濃度の計算、実験操作などについて問う。

第4問 「酸化還元反応」の分野から、酸化還元反応の定義、酸化還元反応の量的関係などについて問う。

【生物基礎】

〈出題のねらい〉

生物基礎の全分野から、基本的な内容を中心に出题する。

第1問 「小問集合」(生物基礎)

生物基礎の全分野から、小問形式で出题する。文章選択やグラフを用いた問題などで、様々な観点から基本的な知識や理解を問う。

第2問 「生物と遺伝子」(生物基礎)

生物基礎の「生物と遺伝子」の分野の内容を中心に出题する。本問では、遺伝子の発現について、遺伝暗号表を用いながら、転写や翻訳とそれに関する計算など、基本的な知識や理解を問う。

第3問 「生物の体内環境の維持」(生物基礎)

生物基礎の「生物の体内環境の維持」の分野の内容を中心に出题する。本問では、血糖濃度調節のしくみについて、自律神経やホルモンのはたらきなどを中心に、基本的な知識や理解を問う。また、糖尿病についても、腎臓のはたらきや免疫と関連させて、理解を問う。

第4問 「生物の多様性と生態系」(生物基礎)

生物基礎の「生物の多様性と生態系」の分野の内容を中心に出题する。本問では、バイオームについて、垂直分布や植物の適応、暖かさの指数に関する計算など、基本的な知識や理解を問う。また、温暖化の影響についても考察させる。